

HAPPY HALLOWEEN

ハロウィーン ーりつりん保育所ー

ハロウィーン前の10月30日に、マントやリボン等を付け仮装をしたりつりん保育所の園児さんが院内を訪れました。園児さんは職員からお菓子をもらうと満面の笑顔で、かわいい訪問者に職員などは自然と顔がほころんでいました。



11月21日(水)に院内防火訓練が行われました。

今回は南5病棟が火災発生場所となり、消防職員の立会いのなか、救助役・避難役の職員も緊張の面持ちで避難経路の確認・患者役の誘導・搬送を行いました。

日頃より火災が起らぬよう日々点検を行っていくことはもちろんですが、いざ火災が発生した際も慌てず落ち着いて職員が行動できるよう今後も訓練を行っていきたいと思います。

最後に、訓練の際にご協力頂きました患者さんご家族の方々、ご協力ありがとうございました。



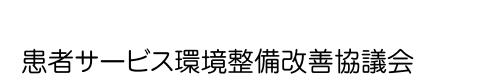
12月21日(金)院内クリスマス会を開催致しました。

まずはトップバッターは、毎年恒例の「りつりん保育所」の園児さんの登場です。元気いっぱいの歌声で会場を盛り上げてくれました。

2組目は、小学生ダンサーの「イチハル」さんによる大人顔負けのかっこいいダンスが披露されました。

そして最後は、「Rōse」さんによるクリスマスにぴったりな大人な歌と演奏に参加者皆さんで酔いしれました。

今後も患者さんをはじめ地域の皆さんに楽しんで頂ける企画を検討していきたいです。



患者サービス環境整備改善協議会



お手軽おせち

【材料】(2人前)

1人分270kcal、塩分2g



《材料と作り方(2人前)》
鰯照り焼き 鰯35g×2切れ
●フライパンで鰯を焼き、濃口醤油小さじ1/2、みりん大さじ1、砂糖小さじ1/2、水40ccを加え照り焼きにする
海老含め煮 無頭海老 2尾
●小鍋にだし汁1/2カップ、薄口醤油小さじ1、みりん大さじ1を煮立て、海老を加えて煮含める
柿なます 大根40g、さゅうり20g、柿40g
●大根、さゅうり、柿は薄い短冊に切り塩でもむ
酢大さじ2、だし汁大さじ1、砂糖小さじ1+1/2で味をととのえる
りんご入り芋きんとん サツマイモ60g、りんご30g
●りんごは5mm角に切りやわらかくなるまで水で煮る
●ゆでたサツマイモをつぶし、砂糖小さじ1、水50ccとリンゴを加え、水分がなくなるまで炊き、巾着にしごる
蓮根明太子和え 水煮蓮根薄切り25g、明太子(小)1/4
●蓮根はさつゆでる
●明太子は皮を除き、みりん大さじ1で伸ばして、蓮根と合える
昆布巻 昆布巻2本
●昆布巻はだし汁1/2カップ、濃口醤油大さじ1/2、みりん小さじ1、砂糖小さじ1/2で煮る

地域医療機能推進機構 りつりん病院の理念

私たちは、患者様にやさしく地域に役立つ総合病院を目指します。

地域医療機能推進機構 りつりん病院の基本方針

- 急性期及び回復期医療を通して地域医療に貢献します。
- 院内の職種間、診療科間及び地域のかかりつけ医や高度急性期病院との連携を強めます。
- 地域住民との交流を図り、疾病予防や健康づくりの新たな情報を提供します。
- 常に自己研鑽に励み、良質かつ安全な医療を提供します。

外来診療案内

受付時間 午前／8:30～11:30 午後／12:45～16:30

当院では全診療科で予約診療を行っております。
診療科によっては受付時間が異なります。午後の診療は手術・検査等によっては出来ない場合があります。

休診日 土・日・祝日及び年末年始

面会時間 午後1時～午後8時(平日)

診療科目	月	火	水	木	金
内科	午前	永尾(ながお) 山ノ井(やまのい) 多田(ただ) 非常勤医師(新患のみ)	山ノ井(やまのい) 多田(ただ) 非常勤医師(新患のみ)	永尾(ながお) 樋本(ひもと) 永尾(ながお)	山ノ井(やまのい) 多田(ただ)
	午後(予約患者のみ)	休診 第1・3・5週 非常勤医師 第2・4週 多田	永尾(ながお) 山ノ井(やまのい)	多田(ただ)	
循環器内科	午前	大森(おおもり) 香川大医師(隔週)	大森(おおもり) 大森(おおもり)	大森(おおもり)	大森(おおもり)
	午後	大森(予約のみ)	検査・心リハ	石原(いしはら) (隔週) 予約のみ	検査・心リハ 休診
呼吸器科	午前	香川大医師			香川大医師
小児科 (要予約) 月～金曜日	午前	一般外来 乗名・松浦	乗名・松浦	乗名・松浦	乗名・松浦
	午後	一般外来 乗名・松浦 13:00～14:00(予約制)	乗名(くわな) 予防接種 専門外来 松浦(予約のみ)	乗名・松浦 予防接種	乗名・松浦 乳児健診・予防接種
外科	午前	古市(ふるいち) 出石(いずいし) 因藤(いんどう)	因藤(いんどう) 出石(いずいし)	出石(いずいし)	
	午後	前場(まえば) 竹内(たけうち)	竹内(たけうち)	前場(まえば)	竹内(たけうち)
整形外科 リハビリテーション科	午前	田村(たむら) 田中(たなか) 藤木(ふじき)	田村(たむら) 田中(たなか) 岡(おか)	田村(たむら) 田中(たなか) 藤木(ふじき)	田中(たなか) 岡(おか) 谷野(非常勤医師)
	午後	担当医/手術	担当医/手術	担当医/手術	担当医/手術
脳神経外科	午前	森崎(もりさき) 四宮(しのみや)	森崎(もりさき) 四宮(しのみや)	森崎(もりさき) 四宮(しのみや)	森崎(もりさき) 四宮(しのみや)
	午後	香川大医師	休診	休診	森崎(もりさき)
皮膚科	午前	非常勤医師	休診	非常勤医師	休診
	午後	非常勤医師	休診	非常勤医師	休診
泌尿器科	午前	坂本(さかもと) 大橋(おおはし)	坂本(さかもと) 大橋(おおはし)	坂本(さかもと) 大橋(おおはし)	坂本(さかもと) 大橋(おおはし)
	午後	緩和ケア外来(午後)	手術・検査	手術・検査	
婦人科	午前	宇都宮(うつのみや)	宇都宮(うつのみや)	宇都宮(うつのみや)	香川大医師
	午後	宇都宮(うつのみや)	宇都宮(うつのみや)	宇都宮(うつのみや)	宇都宮(うつのみや)
眼科	午前	藤村(ふじむら) 小鳩(こじま)	藤村(ふじむら) 小鳩(こじま)	藤村(ふじむら) 小鳩(こじま)	藤村(ふじむら) 小鳩(こじま)
	午後	手術	手術・検査	手術	検査
耳鼻咽喉科	午前	久山(くやま)	久山(くやま)	久山(くやま)	久山(くやま)
	午後	手術	手術・検査	久山(くやま)	検査
放射線科	午前	福永(ふくなが)	福永(ふくなが)	福永(ふくなが)	福永(ふくなが)
	午後	福永(ふくなが)	福永(ふくなが)	香川大医師	福永(ふくなが)
麻酔科 歯科口腔外科	午前	小西(こにし)	神経ブロック・外来：要予約		
	午後	松井(まつい)	頸関節症・障害者歯科・口腔外科		

*担当医は変更となる場合がありますのでご了承ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 りつりん病院 広報誌
JCHO (ジェイコー)

りつりん
第20号

2019年1月発行(季刊)

発行元

独立行政法人地域医療機能推進機構

りつりん病院

〒760-0073

香川県高松市栗林町3丁目5番9号

TEL 087-862-3171代

FAX 087-837-1427代

<http://ritsurin.jcho.go.jp>

謹賀新年



年頭所感



院長 大森 浩二

新年明けましておめでとうございます。
今年は亥年。平成31年、平成最後の年であり、また5月1日の改元により、新年元号元年となります。亥年で始まる新時代は超高齢社会・人生百年時代に向かって猪突猛進、物事がどんどん進む時代となるのでしょうか。とりあえず、2019年は明るい行事が多い年です。5月には10連休という超大型連休、6月にはサッカー女子ワールドカップ開幕、9月にはラグビーワールドカップ日本開幕、10月には消費税10%への増税(これは楽しくないです)、同12日には私が大会長を務める日本超音波医学会四国地方会、同22日には新天皇陛下の「即位の礼正殿の儀」があり、12月には映画「スター・ウォーズ エピソード9(仮題)」の全米公開が予定されているようです。

さらに、皆さまのご要望にお応えして、今年は次の2つのことを行います。まず、院内での受動喫煙の解消です。健康増進法の改正により、喫煙防止対策が義務づけられることもあり、病院敷地内全スペースを禁煙とし、患者様、その関係者の方々、病院職員などを受動喫煙被害から守ります。また、利便性向上のため、会計をクレジットカードでも済ませていただけるようにいたします。

医療・介護においては、10年前に制定された「がん対策基本法」に統いて、「脳卒中・循環器病対策基本法」が、昨年末ようやく衆議院を通過、今年制定される見通しです。

私たち、今年も「患者様にやさしく、地域に役立つ総合病院」を目指して、職員一丸となって取り組みますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

はじめまして

ドクター紹介

①診療科 ②出身地 ③専門分野
④趣味・特技 ⑤性格 ⑥抱負

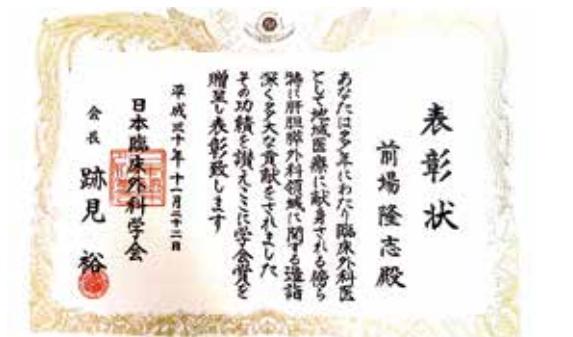
三柳友樹
①整形外科
②岡山県
④テニス・ドライブです。
⑤慎重です。
⑥精一杯がんばります。

前場名誉院長、 臨床外科学会賞に輝く！

第80回日本臨床外科学会（東京）において、りつりん病院名誉院長 前場隆志先生が「平成30年度学会賞」を受賞されました。

この賞は、臨床医として長年にわたり地域医療に貢献し、多大な業績をあげた外科医に贈呈されるもので、今年度の該当者は1名で、前場先生が選考されました。80回の学会歴史の中で、四国地区では初めての受賞となります。11月22日の学会評議員会において表彰状を授与され、翌23日に「一臨床医への教訓と漸進」というタイトルで受賞記念講演が行われました。

受賞に当たって、「外科医としてもっとも嬉しい受賞で、たいへん光栄に思っておりますが、これは今まで支えていただいた多くのの方々、とくにりつりん病院の職員一同へ授けられた賞として、心から感謝とともに、これからもできる限り恩返しをしたい」と述べられました。



病診懇話会・交流会

平成30年10月16日(火)に第7回JCHOりつりん病院 病診懇話会・交流会を高松国際ホテルにて開催しました。来賓として香川県健康福祉部医務国保課課長の東善博様、高松市医師会会长の神内仁様をお招きし、特別講演として「心不全を地域で支えるー新しい心不全ガイドラインと地域連携ー」を題して香川大学医学部循環器・腎臓・脳卒中内科学の南野哲男教授よりご講演いただきました。

本会では、院外よりご出席頂いた43名の先生方より、貴重なご意見、お励ましを頂きました。これらを糧として今後、より一層の病診連携の発展に努めたいと思います。



秋の公開講座

5月に行われた「看護の日 特別公演」の第2弾として、前回の講演で大好評だった前場名誉院長と今回は内科の永尾先生にご協力頂き、去る10月16日(火)に院内公開講座を開催しました。テーマは、「静かな怖い臓器一臍臍」というちょっと目をひくものでしたが、永尾先生からは糖尿病の原因・病態・治療法などを分かり易くお話しして頂きました。また、前場名誉院長からは「アルコールと膀胱・膀胱癌について」膀胱病の怖さが伝わってくる少シビアなお話や日常生活の注意点など大変為になる講演でした。

50名近い参加があり、前回と同様に参加者のみなさんには大変好評でした。講演後のアンケートでは、「食事には特に注意が必要だと思った。家族にも今日の講座を伝えたい!」などのご意見をいただきました。また今後希望される内容に循環器・整形外科のお話を!というご意見も頂き、今後も第3・4弾として参加者の希望に沿えた講座を企画していくこう思います。ご来場頂きました皆様、ありがとうございました。



JCHO地域医療総合医学会

第4回JCHO地域医療総合医学会が11月16日(金)から17日(土)にかけて東京品川の会場にて開催されました。全国57のグループ病院から多職種が参加し、当院からも3題の演題発表がありました。



今回、「当院における診療放射線技師による超音波併用乳がん検診の取り組み」という演題で、乳がん検診において新たに診療放射線技師が乳腺超音波を行うようになった過程や、検診の成果などを発表しました。このような場所での発表経験も少なく、非常に緊張しました。他にも以前より診療放射線技師が乳腺超音波を行っている施設もあり、私たちもさらに技術向上を目指し、乳がんの早期発見に貢献したいと思います。このような病院学会では他職種の演題も拝聴することができ、興味深い演題もありました。スタッフ間の連携によって業務改善されたという発表が多く、今後の業務に活かていきたいと思います。



2日間と短い時間でしたが多くの演題があり、有意義な時間を過ごすことが出来ました。
(放射線部 真鍋理恵)

今回JCHO学会へ初めて参加させて頂きました。演題は「咀嚼機能低下に配慮した食事形態の導入とその後」で、咀嚼機能が低下した患者さまに提供する「移行食」がH30年5月16日より導入され半年が経ち、この食種の紹介や導入してからの患者様やスタッフの感想、今後の問題点などを発表しました。

医療技術⑨での発表でしたが、私以外はリハビリテーション部の方々ばかりであったので場違いなのはと不安と緊張でいっぱいでしたが、発表後の質問の時や、壇上から降りた後に「移行食」のカロリーや味付け、どのような構成になっているかなどの質問があり、栄養士以外の方にも病院の食事に興味をもっていただき嬉しく思いました。また、大森院長が座長を務めたセッションも聴講させていただき、いろいろな視点で医療の安全について質問や思いを伝えていることが勉強になったこと、さまざまな職種の方の発表を聴講することができたこと、他の病院の栄養士の方と意見交換ができたことすべて貴重な経験となりました。

(栄養管理室 末澤涼子)

出張取材にいってきました!!! 出前講座 in 男木島

当院は、地域医療活動の一環として、地域の皆様との交流や健康や医療への关心を持って頂くことを目的に【出前講座】を行っております。今回はその活動の一部をご紹介します。

今回同行した出前講座は、脳神経外科部長の森崎訓明医師（以下森崎医師）と看護師の柿下真由美（以下柿下看護師）さんによる【今日から始めよう 認知症予防ー心も体もハツラツ!脳活性化!!】です。

当院の行っている出前講座では1番人気の講座で、認知症への地域の皆さんの関心の高さが伺えます。

出前講座は、原則当院から10キロ圏内で伺わせてもらっていますが、今回は男木島よりオファーを頂き、11月14日(水)のよく晴れた日にフェリー（めおん号）に乗って男木島コミュニティセンターに向かいました。

事前の案内で約16名の島民の方々が集まって下さいました。なお、男性はお1人であった為、あまり参加にくいのかと思いつてみると、この日は2日ぶりの快晴で海に出掛けているとの事で、海に囲まれた島ならではの事情に納得させられました。

当講座は、森崎医師による認知症の基礎知識や最近のトピックスの紹介と柿下看護師によるシナップソロジーの体験講座の2本立てとなっています。



中学生の職場体験

地域の中学生（香東・木太・桜町・山田・玉藻・太田中学校）が、9月～12月にかけて職場体験に参加されました。

院内の様々な部署を見学され、手術室では実際に手術着を着用し、手洗いの仕方、傷の縫合等を体験して頂きました。また、病棟では、車椅子、歩行器体験をしたり、おむつ交換を見学して頂き、薬剤科では、機械を使って薬を作る体験や薬の副作用など専門的なことを聞いたりと、参加された中学生からは、とても勉強になった、いい経験ができたとの意見を頂きました。

職場体験を通して医療の仕事に興味を持ち、将来の進路選択の際のきっかけになってくれれば嬉しいです。

シナップソロジーとは、脳を活性化させるために、【2つのことを同時に使う】【左右で違う動きをする】等、脳を適度に混乱させ、脳へ刺激を促していくことで、脳の働きを高めていきます。

前半の森崎医師による講演では、皆さん真剣な表情で先生の言葉に耳を傾けていました。

後半に入り柿下看護師による体験にうつると、まずは、基本動作から始まり、「スパイズアップ!!」という看護師の掛け声とともに刺激の変化を行っていき、ゲーム感覚で皆さん最後まで笑顔が絶えず楽しんで頂きました。

出前講座を終えてお二人にこの講座を行う意義について尋ねてみると、1つに地域の方に認知症の事を知って頂く事で、認知症と向き合うご本人やご家族の周囲の方々の理解の啓蒙や支援の輪が広がる事につながって欲しいという思いがあると言われました。また、皆さんの生活の場に私達が赴くことで、生活における実際の声が聞けたり、皆さんの笑顔から元気をもらって帰ることができます。

今後も出前講座については積極的に行って参りますので、ご興味のある方は当院ホームページをご覧頂くかお気軽にお問い合わせ下さい。

地域医療連携室 梅田由希子

